

授業科目名	認知心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	末崎 裕康	EJ83	3・4	2

科目的概要

朝起きて顔を洗う、電車に乗る、読書する、夕飯の献立を決める・調理するなど、日常生活のあらゆる活動は高度な認知機能の働きによって可能となる。認知心理学は、このような人間の認知機能（知覚、記憶、問題解決、思考など）がどのようなしくみで働いているのかを明らかにする学問である。

本科目では、人の認知機能に関するこれまでの研究成果を学ぶとともにその問題点も併せて検討し、さらに、認知心理学の知見が日常生活にどのように役立てられているのかについても検討する。

科目的到達目標

- ①認知心理学の研究成果について理解し、簡潔に説明できる。
- ②研究成果の問題点とその解決方法について理解し、簡潔に説明できる。

テキスト 『グラフィック認知心理学』森 敏昭/井上 育/松井 孝雄, サイエンス社, 1995年

テキストの読み方

- ①序章「認知心理学とは」において、認知心理学が成立した歴史的背景とその発展のいきさつが簡潔に記載されている。心理学の他領域との相違を把握する上でも重要な項目のため、まずは序章を熟読し理解すること。
- ②第1章～第12章には、認知心理学における主要なテーマが章ごとに記されている。比較的難易度の高い内容のため理解に相当の時間がかかると思われるが、丁寧に読み進めることで理解は着実に積み重なる。根気強く読むことが望まれる。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。